

専門分野				
生活科学、農芸化学				
研究課題				
食生活学、食品科学				
教育活動				
担当授業科目(学部)				
平成 24 年度～平成 25 年度 食品学実験				
平成 26 年度 食品学実験、公衆衛生学実習、食品衛生学実験				
平成 27 年度 食品学実験、公衆衛生学実習、食品衛生学実験、食品衛生学、衛生学				
平成 28 年度 食品学実験、食品衛生学実験、食品衛生学、公衆衛生学、衛生学				
担当授業科目(大学院)				
事項	年月	対象者	概要	
教育方法の実践例				
作成した教材・資料集				
その他教育活動上特記すべき事項				
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表 ・演奏会等の名称	単共 の別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名 前、曲名、担当頁、概要など
著書・訳書・CD 等				
学術論文				
<i>Caenorhabditis elegans</i> as an Alternative Model to Study Senescence of Host Defense and the Prevention by Immunonutrition	共	平成 24 年 1 月	Advances in Experimental Medicine and Biology	<i>C.elegans</i> の免疫栄養学モデル動物としての可能性について検証した。Komura T, Ikeda T, Hoshino K, Shibamura A, Nishikawa
Dietary fish oil regulates gene expression of cholesterol and bile acid transporters in mice.	共	平成 24 年 3 月	Hepatology Research	マウスにおいて魚油の摂取がコレステロールや胆汁酸のトランスポーターの機能にどのような影響を及ぼすか検証した。Kamisako T, Tanaka Y, Ikeda T, Yamamoto K, Ogawa H
Dysregulated expression of fatty acid oxidation enzymes and iron-regulatory genes in livers of Nrf2-null mice.	共	平成 24 年 11 月	Journal of Gastroenterology and Hepatology	Nrf-2 欠損マウスでは肝臓での脂肪酸 β 酸化と鉄代謝の調節不全が起こり、中性脂質や鉄が蓄積することを明らかにした。Tanaka Y, Ikeda T, Yamamoto K, Ogawa H, Kamisako T, 27(11): 1711-7
Mechanism underlying prolongevity induced by Bifidobacteria in <i>Caenorhabditis elegans</i> .	共	平成 25 年 1 月	Biogerontology	<i>C. elegans</i> にビフィズス菌を摂取させると寿命が延長するメカニズムを考察した。Komura T, Ikeda T, Yasui C, Saeki S, Nishikawa Y, 14(1) :73-87

Ezetimibe increases hepatic iron levels in mice fed a high-fat diet.	共	平成 25 年 6 月	Journal of Pharmacology and Experimental Therapeutics	高脂肪食摂取マウスへのエゼチミブ投与は肝臓鉄濃度の増加をもたらすことを見出した。Kishino Y, Tanaka Y, <u>Ikeda T</u> , Yamamoto K, Ogawa H, Iwatani Y, Kamisako T
Role of Nrf2 in the alteration of cholesterol and bile acid metabolism-related gene expression by dietary cholesterol in high fat-fed mice.	共	平成 26 年 3 月	Journal of Clinical Biochemistry and Nutrition	高脂肪食摂取マウスにおいて Nrf-2 がコレステロール異化代謝関連遺伝子の発現にどのような影響を及ぼすかを検証した。Kamisako T, Tanaka Y, Kishino Y, <u>Ikeda T</u> , Yamamoto K, Masuda S, Ogawa H
<i>Geranium dielsianum</i> extract powder (MISKAMISKA™) improves the intestinal environment through alteration of microbiota and microbial metabolites in rats	共	平成 26 年 11 月	Journal of Functional Foods	ペルレーの伝統的なハーブである <i>Geranium dielsianum</i> の抽出エキス末 (ミスカミスカ®)がラットに対して腸内環境改善作用を有することを明らかにした。 <u>Ikeda T</u> , Tanaka Y, Yamamoto K, Morii H, Kamisako T, Ogawa H
6-Methylsulfinylhexyl isothiocyanate prevents high-fat diet-induced fatty liver but fails to attenuate hepatic iron accumulation in mice.	共	平成 28 年 11 月	Clinical and Experimental Pharmacology and Physiology	ワサビの辛み成分である 6-Methylsulfinylhexyl isothiocyanate は高脂肪食による脂肪肝形成を抑制するが鉄の蓄積には影響しないことを明らかにした。Tanaka Y, <u>Ikeda T</u> , Yamamoto K, Masuda S, Ogawa H, Kamisako T, 43(11):1153-1156

学会発表

雄性 OLETF ラットにおけるペルレーハーブエキス末の腸内環境改善作用	共	平成 24 年 10 月	第 51 回日本栄養・食糧学会近畿支部大会	池田高紀、田中裕滋、森井浩子、上裕俊法、小川 博
バックライスからのセレウリド抽出法と測定方法の検討	共	平成 24 年 10 月	第 33 回日本食品微生物学会学術総会	浅野桃子、二ツ亀雅文、 <u>池田高紀</u> 、古澤直人、鎌田洋一、西川禎一
雄性 OLETF ラットにおけるペルレーハーブエキス末の糖・脂質代謝改善作用	共	平成 25 年 5 月	第 67 回日本栄養・食糧学会大会	高橋勝美、 <u>池田高紀</u> 、井藤美咲、森井浩子、田中裕滋、上裕俊法、小川 博
雄性 OLETF ラットにおける腸内環境異常とペルレーハーブエキス末摂取による改善作用	共	平成 25 年 5 月	第 67 回日本栄養・食糧学会大会	<u>池田高紀</u> 、田中裕滋、森井浩子、上裕俊法、小川 博
高脂肪食摂取 Nrf2 欠損マウスにおけるオルチブラブによる肝障害の改善効果	共	平成 25 年 6 月	第 49 回日本肝臓学会総会	田中裕滋、 <u>池田高紀</u> 、山本和夫、小川 博、上裕俊法
高脂肪食摂取マウスにおけるエゼチミブ投薬による肝内鉄値増加	共	平成 25 年 6 月	第 49 回日本肝臓学会総会	田中裕滋、 <u>池田高紀</u> 、山本和夫、小川 博、上裕俊法
<i>Bacillus cereus</i> 産生毒素セレウリドの簡易検出法の検討	共	平成 25 年 10 月	第 34 回日本食品微生物学会学術総会	浅野桃子、 <u>池田高紀</u> 、切畑光統、古澤直人、鎌田洋一、西川禎一
高フルクトース食摂取が雄性 SD ラットの糖・脂質代謝および腸内環境に及ぼす影響	共	平成 25 年 10 月	第 52 回日本栄養・食糧学会近畿支部大会	<u>池田高紀</u> 、田中裕滋、上裕俊法、小川 博
ペルレーハーブ <i>Geranium dielsianum</i> エキス末摂取によるラットの腸内環境改善作用-エキス末代謝物を介する効果	共	平成 26 年 5 月	第 68 回日本栄養・食糧学会大会	<u>池田高紀</u> 、田中裕滋、森井浩子、上裕俊法、小川博
オリーブオイルが高フルクトース摂取ラットの脂質代謝に及ぼす影響-血清脂質動態を中心として	共	平成 26 年 10 月	第 53 回日本栄養・食糧学会近畿支部大会	梁川啓人、 <u>池田高紀</u> 、田中裕滋、上裕俊法、小川博
オリーブオイルが高フルクトース摂取ラットの脂質代謝に及ぼす影響-肝脂質動態とメカニズムを中心として	共	平成 26 年 10 月	第 53 回日本栄養・食糧学会近畿支部大会	<u>池田高紀</u> 、梁川啓人、田中裕滋、上裕俊法、小川博

油脂源の違いが高フルクトース食飼育ラットの糖・脂質代謝に及ぼす影響－肝臓の脂質動態と作用機構について－	共	平成 27 年 10 月	第 54 回日本栄養・食糧学会近畿支部大会	柄本なつみ、池田高紀、梁川啓人、田中裕滋、上碓俊法、小川博
油脂源の違いが高フルクトース食飼育ラットの糖・脂質代謝に及ぼす影響－血中の糖・脂質動態について－	共	平成 27 年 10 月	第 54 回日本栄養・食糧学会近畿支部大会	梁川啓人、池田高紀、柄本なつみ、田中裕滋、上碓俊法、小川博
若ゴボウ抽出物が乳酸桿菌およびビフィズス菌の増殖に及ぼす影響	共	平成 27 年 10 月	第 54 回日本栄養・食糧学会近畿支部大会	池田高紀、甚野亜里沙、田中美優、吉見涼佳、山崎基嘉、小川博
若ごぼう凍結乾燥粉末摂取がラットの腸内環境に及ぼす影響	共	平成 28 年 5 月	第 70 回日本栄養・食糧学会大会	池田高紀、田中裕滋、上碓俊法、柄本なつみ、梁川啓人、山崎基嘉、小川博
Gender-divergent expression of lipid and bile acid metabolism related genes in adult mice offspring of dams fed a long-term high-fat diet before and during pregnancy and lactation	共	平成 28 年 10 月	The 67th Annual Meeting of the American Association for the Study of Liver Diseases (AASLD)	Tanaka Y, Ikeda T, Yamamoto K, Ogawa H, Kamisako
栽培条件の違いが若ゴボウの各種ポリフェノール含有量に及ぼす影響	共	平成 28 年 10 月	第 55 回日本栄養・食糧学会近畿支部大会	内芝 歩美、二神 智里、正富 圭純、池田 高紀、柄本 なつみ、山崎 基嘉、小川 博
有機 JAS 認定農場で栽培されたスイスチャードの栄養学的特性に関する研究	共	平成 28 年 10 月	第 55 回日本栄養・食糧学会近畿支部大会	宮武 和孝、雪丸 高志、福田 ひろみ、山下 幸代、柄本 なつみ、池田 高紀、小川 博
酸化ストレス応答制御因子 Nrf2 は鉄と脂質の代謝を制御する	共	平成 28 年 10 月	第 55 回日本栄養・食糧学会近畿支部大会	田中 裕滋、池田 高紀、山本 和夫、小川 博、上碓 俊法
演奏会・発表会				
その他の研究発表、演奏				
ミスカミスカ® (MISKAMISKA®) の腸内環境改善作用	単	平成 25 年 2 月	ペルー産ハーブ機能性解明研究第五回シンポジウム	池田高紀
ミスカミスカ®の腸内環境改善作用～作用機序の探索～	単	平成 27 年 11 月	ペルー産ハーブ機能性解明研究第六回シンポジウム	池田高紀
その他の著書、訳書等(雑誌原稿等を含む)				
ミスカミスカの食品機能性-生活習慣病の予防・改善とアンチエイジング	共	平成 27 年 8 月	ANTI-AGEING MEDICINE	ペルーの伝統的なハーブである <i>Geranium dielsianum</i> の食品機能性について解説した。小川博、池田高紀
ミスカミスカ®の腸内環境改善効果と美容・アンチエイジング	単	平成 28 年 3 月	FOOD Style 21	ペルーの伝統的なハーブである <i>Geranium dielsianum</i> の抽出エキスを (ミスカミスカ®) の腸内環境改善効果を通じた美容・アンチエイジング効果について解説した。池田高紀
研究助成金の受給状況				
科研費の採択				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		研究代表者・分担者の区別	
	支給額		支給年度	
その他の外部資金による活動				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		研究代表者・分担者の区別	
ペルーハーブの抗糖化・腸内環境改善作用	TOWA CORPORATION 株式会社		研究分担者	
	支給額		支給年度	
	200 万円		平成 24 年	

研究タイトル		助成金タイトル、支給元		研究代表者・分担者の区別	
ペルーハーブの糖・脂質代謝ならびに腸内環境改善作用		TOWA CORPORATION 株式会社		研究分担者	
		支給額		支給年度	
		200 万円		平成 25 年	
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		研究代表者・分担者の区別	
ペルーハーブの腸内環境改善作用-改善作用指標物質		TOWA CORPORATION 株式会社		研究分担者	
		支給額		支給年度	
		50 万円		平成 27 年	
その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要	
学内委員等					
就任期間		機関名・委員名・役職名			
平成 26 年度		オープンキャンパス委員、入学前教育プロジェクト委員、入試作問委員(化学、生物)			
平成 27 年度		入試広報委員、オープンキャンパス運営委員、高大連携委員、入試作問委員(化学、生物)			
平成 28 年度		入試広報委員、オープンキャンパス運営委員、高大連携委員、入試作問委員(化学、生物)			
(模擬講義・進路相談会等)					
平成 26 年 10 月		職業別ガイダンス (帝塚山学院高校住吉校)			
平成 27 年 4 月		ココロとカラダを考える進学相談会 (ABC-MART 梅田ビル)			
平成 27 年 9 月		職業別ガイダンス (帝塚山学院高校住吉校)			
平成 27 年 10 月		模擬授業 (帝塚山学院高校住吉校)			
平成 27 年 11 月		模擬授業 (日根野高校)			
平成 28 年 4 月		ココロとカラダを考える進学相談会 (ABC-MART 梅田ビル)			
平成 28 年 6 月		模擬授業 (帝塚山学院高校住吉校)			
平成 28 年 7 月		模擬授業 (金剛高校)			
平成 29 年 2 月		模擬授業 (大阪府教育センター付属高校)			
社会活動					
学会役員					
就任期間		学会役員名			
平成 28 年 5 月～10 月		第 55 回 日本栄養・食糧学会近畿支部大会 副実行委員長			
平成 28 年 5 月～10 月		第 55 回 日本栄養・食糧学会近畿支部大会 会計委員			
公開講座					
講座名、講演タイトル		単共 の別	年月	場所	概要
学外機関委員等					
就任期間		機関名・委員名・役職名			
その他、学会や学術的団体での活動、社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			